

米国イノベーション・ファンド (年4回決算型/年1回決算型)

愛称 **アメリカン・アイドル (年4回/年1回)**

追加型投信/海外/株式



お申込みの際は、「投資信託説明書(交付目論見書)」等を必ずご覧ください。

■ 投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込み

 **香川証券**

香川証券株式会社
金融商品取引業者 四国財務局長(金商)第3号
加入協会: 日本証券業協会

■ 設定・運用

 **三井住友DSアセットマネジメント**

三井住友DSアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第399号
加入協会: 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会



『アメリカン・アイドル』とは？



世界をリードする“米国”

- ★ 米国は経済規模や人口等で世界をリードしています。米国に投資することでその恩恵をうけることが期待されます。
- ★ 世界を代表する企業の多くが、米国に集中しています。



市場が注目する前に“アイドル”を発掘

- ★ 現在の大企業も、かつては“アイドル(新興成長企業)”の時代を経てきました。“市場が注目する前”にこそ魅力的な投資機会があります。
- ★ イノベーションは、変化をもたらし、変化はチャンスをもたらします。イノベーションが加速し変化のスピードが増す中、その恩恵を最初に受けるのは、まさに“アイドル”です。

イノベーションとは

新しいものを生産する、あるいは既存のものを新しい方法で生産すること。イノベーションの例として、①創造的活動による新製品開発、②新生産方法の導入、③新マーケットの開拓、④新たな資源の獲得などがあげられる。

経済発展は、人口増加や気候変動などの外的な要因よりも、イノベーションのような内的な要因が主要な役割を果たすとも言われている。

文部科学省ホームページより



米国の中小型企业の中から、“未来の大スター”となる
“今は無名のアイドル”を発掘し、高い収益獲得を目指すファンドです!!



実質的な運用は米国中小型株式運用に 定評のある“RSインベストメンツ”

- ★ 米国中小型株式運用で銘柄選択の目利き力とパフォーマンスにすぐれた“RSインベストメンツ”が実質的な運用を行います。
- ★ “RSインベストメンツ”は、さまざまな分野で次世代のビッグ・ビジネスにつながり、イノベーションを生み出すと期待される“アイドル”の発掘を目指します。

米国中小型株式運用の“ブティック・ハウス(専門会社)” として実績を誇る『RSインベストメンツ』

RSインベストメンツは、ベンチャー企業の聖地“シリコンバレー”を臨むサンフランシスコに本拠を構えます。同社は、1978年に創業し次世代を担う数々の企業を育てたロバートソン・スティーブンス・アンド・カンパニー(RS & Co.)の資産運用部門として、1986年に設立されました。

米国の中小型株運用に特化した専門チームが、年間2,000件以上に及ぶ企業訪問を中心とした企業分析を行い、投資銘柄を厳選します。

長年の実績ある専門アナリストが集結する“ドリーム・チーム”



POINT
1

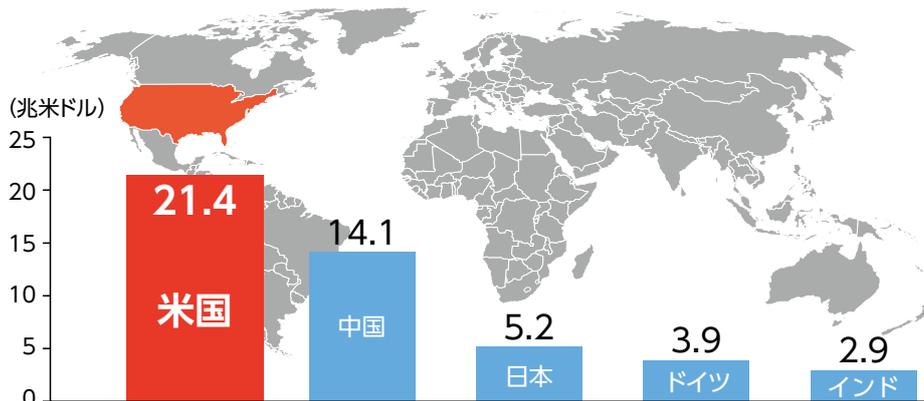
世界をリードする“アメリカ”

★ 経済規模や人口等で世界をリードする米国

中国、インドに続く人口や世界第3位の広大な国土を有する米国は、世界の名目GDPの約4分の1を占めています。また、世界を代表する企業の多くが、依然として米国に集中しています。

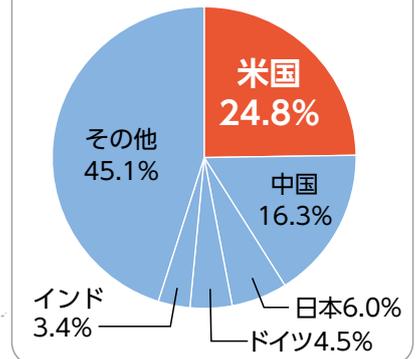
世界の名目GDPの4分の1は米国

世界の名目GDP総額 上位5カ国 (2019年予想)



(出所) IMFのデータを基に委託会社作成

名目GDP (2019年予想)



(注) 四捨五入の関係で、合計が100%にならない場合があります。

人口上位5カ国の中で唯一の先進国

世界の人口 トップ5 (2019年)

順位	国	人口 (100万人)
1.	中国	1,434
2.	インド	1,366
3.	★ 米国	329
4.	インドネシア	271
5.	パキスタン	217

(出所) 総務省統計局のデータを基に委託会社作成

広大な国土を持つ米国

世界の国土 トップ5 (2018年)

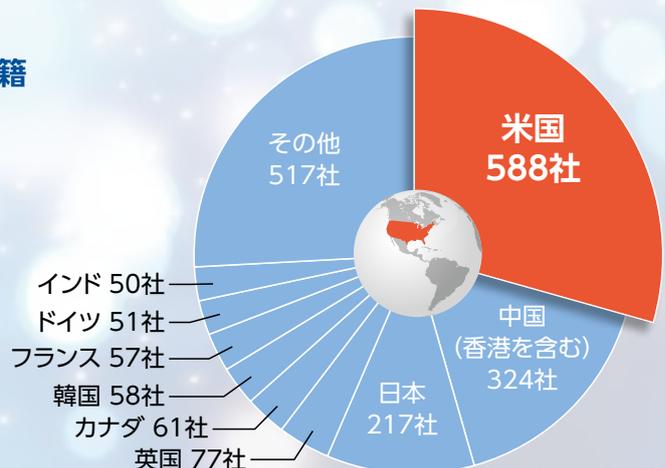
順位	国	国土 (万km ²)
1.	ロシア	1,710
2.	カナダ	998
3.	★ 米国	983
4.	中国	960
5.	ブラジル	852

(出所) 総務省統計局のデータを基に委託会社作成

世界の有力企業の約4社に1社が米国

世界の有力企業 上位2,000社の国籍

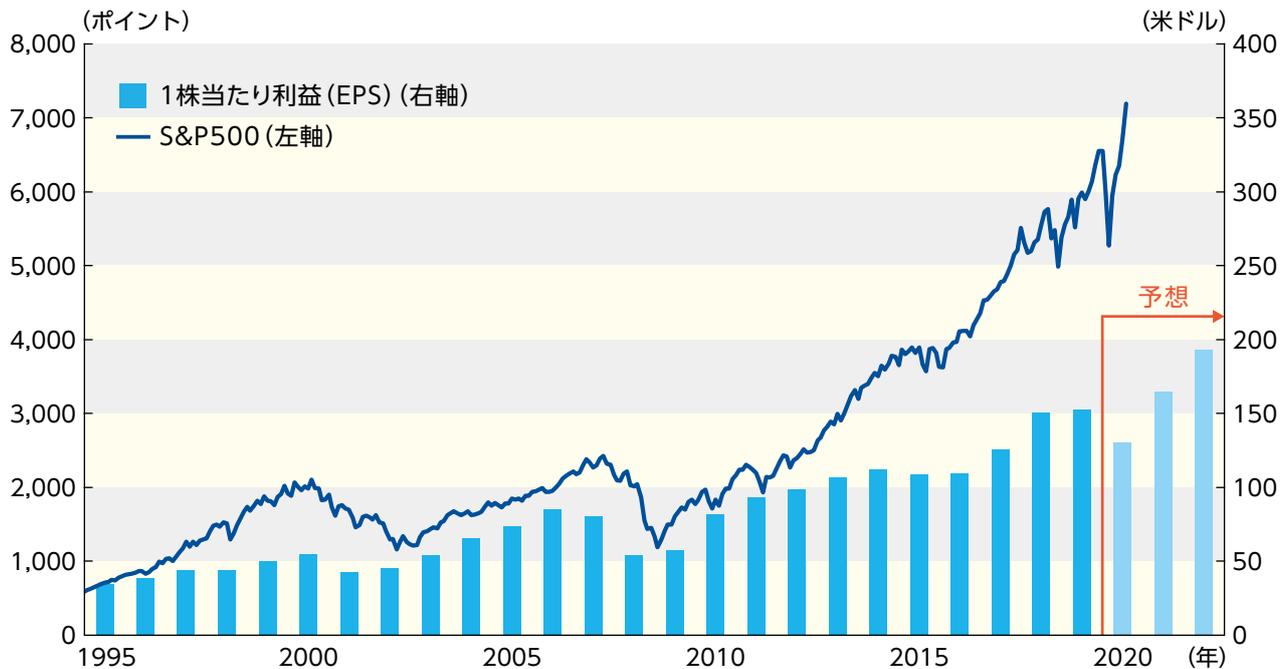
(注) Forbes Global 2000 (売上高、利益、純資産、時価総額等に基づく世界の公開会社ランキング) 2020年版を国籍別に集計。
(出所) Forbesのデータを基に委託会社作成





米国経済や企業収益はコロナショック後の回復が見込まれており、株式市場は急落後上昇に転じ、最高値を更新しています。

企業収益、株価指数

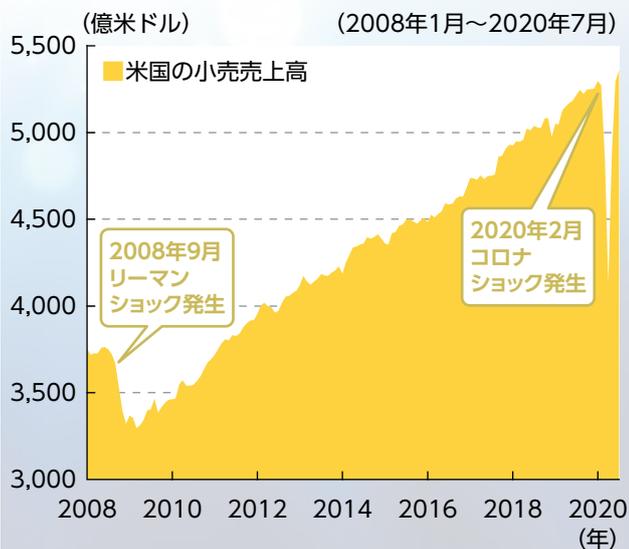


(注1) S&P500は1995年1月末～2020年8月末。配当込み、米ドルベース。

(注2) 1株当たり利益 (EPS) はS&P500株価指数の1995年～2022年 (年次ベース)。2020年～2022年は2020年8月現在のBloomberg予想。

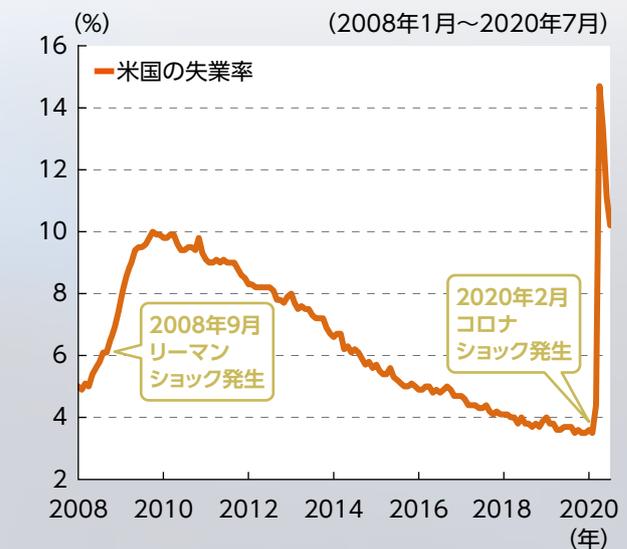
(出所) Bloombergのデータを基に委託会社作成

個人消費



(出所) Bloombergのデータを基に委託会社作成

雇用



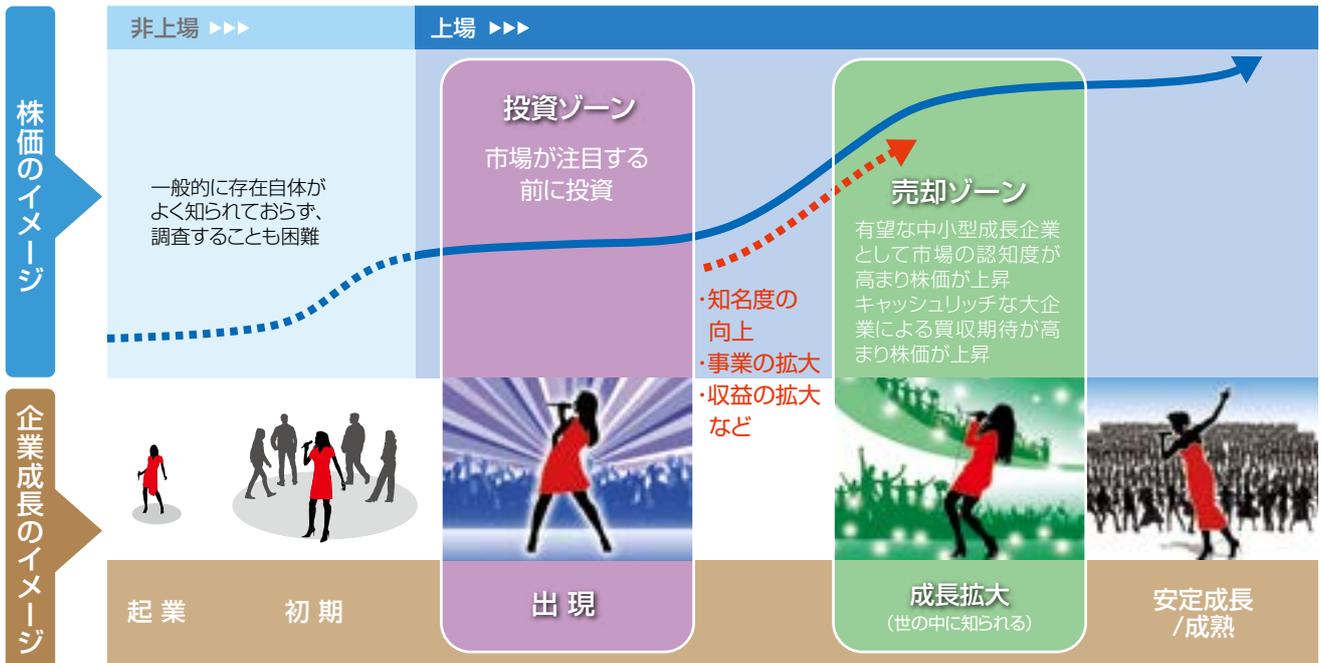
(出所) Bloombergのデータを基に委託会社作成

POINT
2

市場が注目する前に“アイドル”を発掘

絶えずイノベーションの波が訪れる米国では、次世代のビッグ・ビジネスと成り得る新興成長企業が生まれ続けています。
成長著しい新興成長企業は、“市場が注目する前”にこそ、魅力的な投資機会があります。

プロが発掘した“今は無名のアイドル”が“未来の大スター”となる



※上記はイメージであり、当ファンドの将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。

現在の大企業も、かつては新興成長企業(成長サイクルと株価の推移)



(注) 小型株: 時価総額30億米ドル未満、中型株: 時価総額30億米ドル以上100億米ドル未満、大型株: 時価総額100億米ドル以上。

(出所) Bloombergのデータを基に委託会社作成

※上記は過去の実績であり、当ファンドの将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。

※上記の各企業は例示を目的とするものであり、当ファンドにおいて当該銘柄に投資をすることは限りません。また当該銘柄を推奨するものではありません。

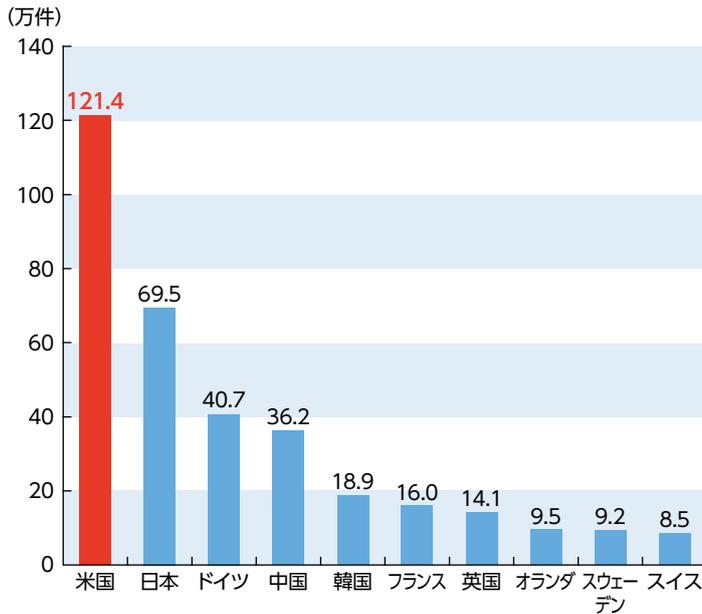


イノベーションの波をリードする米国

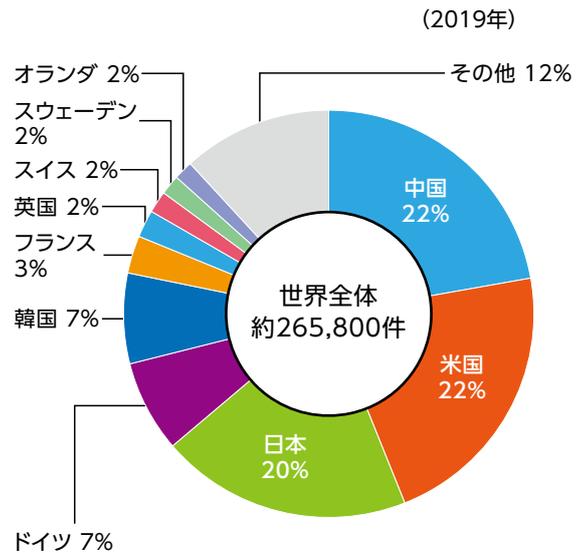
革新的な技術・ビジネスモデルが絶え間なく生まれる米国は、PCT(特許協力条約)に基づく国際特許出願件数においても世界をリードしています。このようなイノベーションを育てる環境こそがアメリカの競争力の源泉であり、株式投資における収益機会へとつながります。

米国の国際特許出願状況

世界の国際特許出願累計件数 (1978~2019年)



国際特許出願件数の国別シェア (2019年)



(出所) WIPOのデータを基に委託会社作成

※上記は過去の実績であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。また、当ファンドの将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものでもありません。

イノベーションを生み続ける米国の強み

イノベーションの環境が整う米国

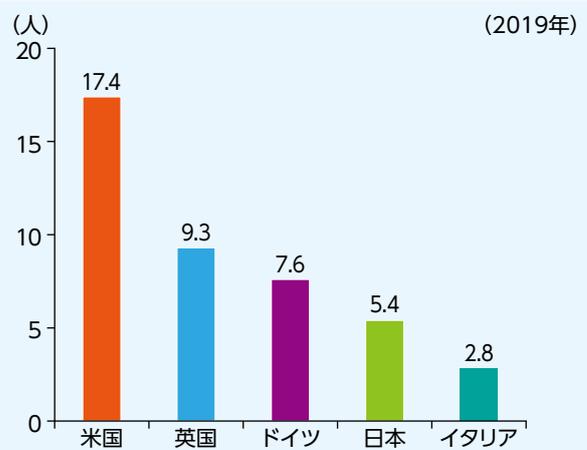
- ★旺盛な起業文化★
- ★研究・開発を行う多様な学術機関★
- ★資金を提供するベンチャーキャピタル*1★
- ★新規株式公開をリードする金融機関★
- ★世界第2位の市場規模を誇るNASDAQ*2★

*1 ベンチャーキャピタルとは、新しい技術や独創的なアイデアを有する未上場企業に資金を提供し、事業拡大や株式公開等をサポートする投資会社。

*2 NASDAQ(ナスダック)とは、世界第2位の規模を誇る米国の代表的な株式市場のひとつで、ハイテク企業をはじめとする新興企業が多く上場する証券取引所。(2020年7月末現在)

(出所) WFEのデータを基に委託会社作成

先進国の起業件数の比較



(注) 人口100人(18-64歳)に対し、「起業準備中」および「起業後3年半以下」の合計人数を表す。

(出所) Global Entrepreneurship Monitorのデータを基に委託会社作成
 ※上記は過去の実績であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。また、当ファンドの将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものでもありません。

POINT
3

実質的な運用は米国中小型株式運用に 定評のある“RSインベストメンツ”

当ファンドは米国中小型株運用に定評のあるビクトリー・キャピタル社傘下の“RSインベストメンツ”が実質的な運用を行います。米国の中小型株運用に特化した専門チームが、年間2,000件以上に及び企業訪問を中心とした企業分析を行い、投資銘柄を厳選します。

当ファンドの運用実績(2020年8月末)

基準価額・純資産総額の推移

2016年1月29日(設定日)～2020年8月31日



(注1) 基準価額、税引前分配金再投資基準価額は、1万口当たり、信託報酬控除後です。年1回決算型は2020年8月末現在において分配を行っておりません。

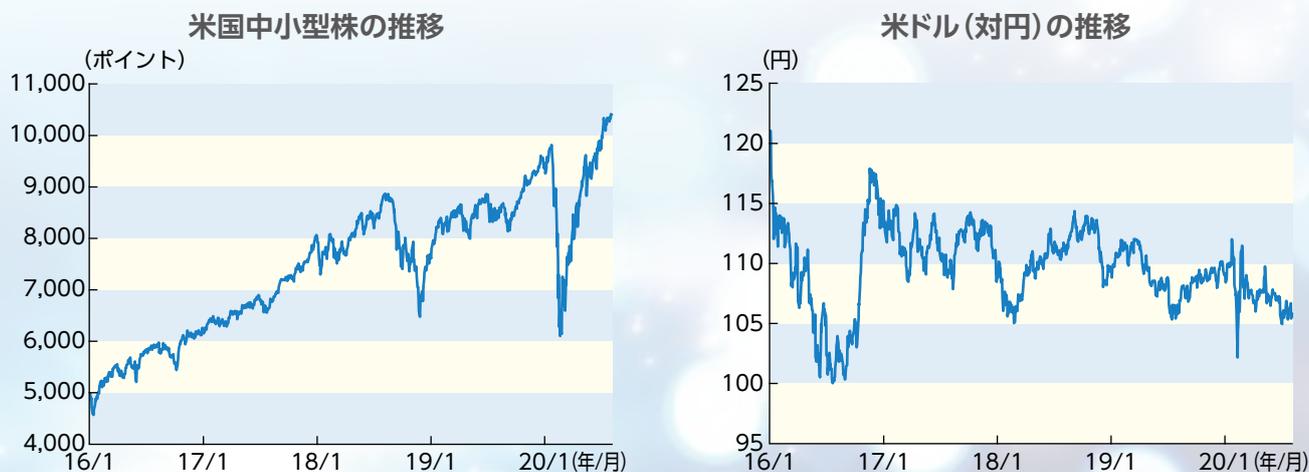
(注2) 税引前分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものと仮定して計算しており、実際の基準価額とは異なります。

※上記は過去の実績であり、当ファンドの将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。

※ファンド購入時には、購入時手数料がかかる場合があります。また、換金時にも費用・税金などがかかる場合があります。詳しくは11ページおよび投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

ご参考

2016年1月29日～2020年8月31日



(注) 米国中小型株は、ラッセル2500グロース指数(配当込み、米ドルベース)。当ファンドのベンチマークではありません。

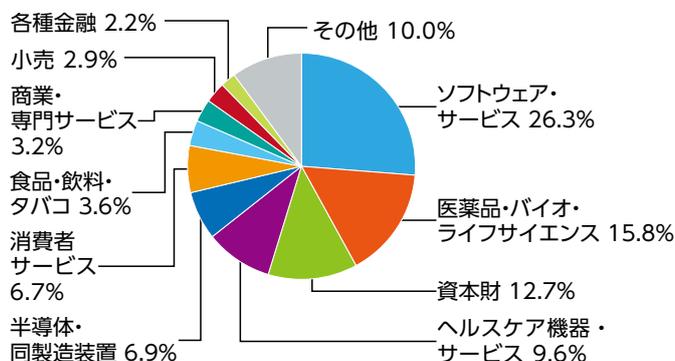
(出所) Bloombergのデータを基に委託会社作成

※上記は過去の実績であり、当ファンドの将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。

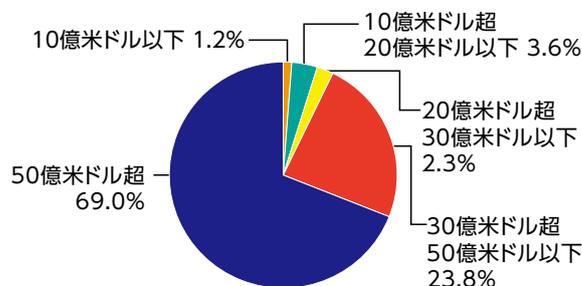
米国イノベーション・マザーファンドのポートフォリオ および組入上位銘柄 (2020年8月末)

米国イノベーション・マザーファンドのポートフォリオの状況

業種別構成比



時価総額別構成比



(注1) 業種別構成比は純資産総額対比、時価総額別構成比は現物株式の時価総額対比。

(注2) 業種は世界産業分類基準 (GICS)。

(注3) 比率の合計は100%にならない場合があります。

(出所) Bloombergのデータを基に委託会社作成

組入上位銘柄のご紹介

組入銘柄数 59銘柄

順位	銘柄	国名	業種	会社概要	組入比率
1	RINGCENTRAL INC-CLASS A (リングセントラル)	アメリカ	ソフトウェア・サービス	スマートフォン等のデバイスでテレビ会議や電話機能が使えるクラウド・ベースのソフトウェアを提供	5.0%
2	HORIZON THERAPEUTICS PLC (ホライゾン・セラピューティクス)	アイルランド	医薬品・バイオ・ライフサイエンス	関節リウマチ治療薬や尿素サイクル異常症治療薬をはじめ、関節炎、疼痛、炎症性疾患向けの治療薬を開発	4.6%
3	DOCUSIGN INC (ドキュサイン)	アメリカ	ソフトウェア・サービス	契約書等に電子署名を行うソフトウェアを開発	3.1%
4	BLACK KNIGHT INC (ブラック・ナイト)	アメリカ	ソフトウェア・サービス	住宅ローン関連業務の自動化ソフトウェアを開発	2.9%
5	NEUROCRINE BIOSCIENCES INC (ニューロクライン・バイオサイエンス)	アメリカ	医薬品・バイオ・ライフサイエンス	神経性精神病、神経性炎症、神経変性等の疾患を治療する医薬品を開発	2.7%
6	COUPA SOFTWARE INC (クーパ・ソフトウェア)	アメリカ	ソフトウェア・サービス	企業の費用削減を実現する経費管理ソフトウェアをクラウド・ベースで提供	2.5%
7	HALOZYME THERAPEUTICS INC (ハロザイム・セラピューティクス)	アメリカ	医薬品・バイオ・ライフサイエンス	細胞への薬剤輸送を改善する医薬品を開発するバイオ医薬品企業	2.5%
8	DYNATRACE INC (ダイナトレース)	アメリカ	ソフトウェア・サービス	AIを中核とした技術により、様々な業界向けにソフトウェア・プラットフォームを開発	2.4%
9	LHC GROUP INC (エルエイチシーグループ)	アメリカ	ヘルスケア機器・サービス	米国南部農村地域で在宅看護サービスや外来リハビリ施設での看護サービスを提供	2.1%
10	WEST PHARMACEUTICAL SERVICES (ウエスト・ファーマシューティカル・サービス)	アメリカ	ヘルスケア機器・サービス	FDA(米国食品医薬品局)の認可が義務付けられている医薬品容器を製造	1.9%

(注1) 組入比率は純資産総額対比。

(注2) 業種は世界産業分類基準 (GICS)。

(出所) ピクトリー・キャピタル・マネジメント・インクのデータを基に委託会社作成

ファンドの特色

★特色★

1

米国の中小型株を主要投資対象とし、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。

- 主に米国の金融商品取引所に上場されている中小型株に実質的に投資します。
- ボトムアップアプローチによる企業調査や業界分析などから、革新的な技術やビジネスモデルを有し、高い成長が期待できる銘柄を厳選して投資します。
- 原則として、為替ヘッジを行いません。
- 当ファンドは、「米国イノベーション・マザーファンド」を主要投資対象とするファミリーファンド方式で運用を行います。

★特色★

2

マザーファンドにおける運用指図にかかる権限を、ビクトリー・キャピタル・マネジメント・インクへ委託します。

ビクトリー・キャピタル・マネジメント・インクの概要

ビクトリー・キャピタル・マネジメント・インクは、テキサス州サンアントニオ市に本拠を置き、傘下に9の運用フランチャイズとルールベース運用を行うチームを抱えるマルチ・ブティック型運用会社です。マザーファンドの運用を行うRSインベストメンツは、同社傘下の運用フランチャイズで、1986年からサンフランシスコに拠点を構え、主に米国の中小型株を中心に運用を行っております。米国の新興企業との強固なネットワークから、徹底したボトムアップによる企業調査に基づき新興成長企業と成長セクターの発掘に注力しています。

所在地:米国テキサス州サンアントニオ市

★特色★

3

「年4回決算型」と「年1回決算型」からお選びいただけます。

- 年4回決算型** 毎年1月、4月、7月、10月の20日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、原則として分配を目指します。
- 年1回決算型** 毎年1月20日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、分配金額を決定します。
- 分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益(評価損益を含みます。)等の範囲内とします。
- 分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。

※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

※販売会社によってはいずれか一方のみの取扱いとなる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

資金動向、市況動向等によっては、あるいはやむを得ない事情が発生した場合等には、上記のような運用ができない場合があります。

投資リスク

基準価額の変動要因

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資者の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。
- 運用の結果として信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。
- 投資信託は預貯金と異なります。また、一定の投資成果を保証するものではありません。
- 当ファンドの主要なリスクは以下の通りです。

	株価変動に伴うリスク	株価は、発行企業の業績や市場での需給等の影響を受け変動します。また、発行企業の信用状況にも影響されます。これらの要因により、株価が下落した場合、ファンドの基準価額も下落するおそれがあります。
	為替リスク	当ファンドは、マザーファンドを通じて外貨建資産に投資するため、為替変動のリスクが生じます。また、当ファンドは原則として対円での為替ヘッジを行いませんので、為替変動の影響を直接受けます。したがって、円高局面では、その資産価値が大きく減少する可能性があり、この場合、ファンドの基準価額が下落するおそれがあります。
	流動性リスク	実質的な投資対象となる有価証券等の需給、市場に対する相場見通し、経済・金融情勢等の変化や、当該有価証券等が売買される市場の規模や厚み、市場参加者の差異等は、当該有価証券等の流動性に大きく影響します。当該有価証券等の流動性が低下した場合、売買が実行できなくなったり、不利な条件での売買を強いられることとなったり、デリバティブ等の決済の場合に反対売買が困難になったりする可能性があります。その結果、ファンドの基準価額が下落するおそれがあります。
	信用リスク	株式の発行企業の財務状況等が悪化し、当該企業が経営不安や倒産等に陥ったときには、当該企業の株価は大きく下落し、投資資金が回収できなくなることもあります。この場合、ファンドの基準価額が下落するおそれがあります。
	カントリーリスク	投資対象となる国と地域によっては、政治・経済情勢が不安定になったり、証券取引・外国為替取引等に関する規制が変更されたりする場合があります。さらに、外国政府が資産の没収、国有化、差押えなどを行う可能性もあります。これらの場合、ファンドの基準価額が下落するおそれがあります。

分配金に関する留意事項

分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

米国イノベーション・ファンド 愛称 アメリカン・アイドル (年4回/年1回)

(年4回決算型 / 年1回決算型)



お申込みメモ

信託期間	2026年1月20日まで(2016年1月29日設定)
購入単位	お申込みの販売会社にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して6営業日目からお支払いします。
申込不可日	以下のいずれかに当たる場合には、購入・換金のお申込みを受け付けません。 ●ニューヨーク証券取引所の休業日 ●ニューヨークの銀行の休業日
決算日	<年4回決算型> 毎年1月、4月、7月、10月の20日(休業日の場合は翌営業日) <年1回決算型> 毎年1月20日(休業日の場合は翌営業日)
収益分配	<年4回決算型> 年4回決算を行い、分配方針に基づき分配を行います。(委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。) <年1回決算型> 年1回決算を行い、分配方針に基づき分配金額を決定します。(委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。) *分配金自動再投資コースを選択された場合は、原則として、分配金は税金を差し引いた後、無手数料で再投資いたします。
信託金限度額	300億円(2ファンド合計)



ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	購入価額に 3.3%(税抜き 3.0%) を上限として、販売会社毎に定める手数料率を乗じた額です。詳しくは販売会社にお問い合わせください。 購入時手数料は販売会社によるファンドの募集・販売の取扱い事務等の対価です。
信託財産留保額	ありません。

投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用(信託報酬)	<p>ファンドの純資産総額に年2.255%(税抜き2.05%)の率を乗じた額とします。運用管理費用(信託報酬)は日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。なお、年4回決算型は毎計算期末または信託終了のときに、年1回決算型は毎計算期間の最初の6ヵ月終了日と毎計算期末または信託終了のときに信託財産から支払われます。</p> <p><運用管理費用(信託報酬)の配分(税抜き)></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>支払先</th> <th>料率</th> <th>役務の内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託会社</td> <td>年1.25%</td> <td>ファンドの運用およびそれに伴う調査、受託会社への指図、基準価額の算出、法定書面等の作成等の対価</td> </tr> <tr> <td>販売会社</td> <td>年0.75%</td> <td>交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価</td> </tr> <tr> <td>受託会社</td> <td>年0.05%</td> <td>ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの指図の実行等の対価</td> </tr> </tbody> </table> <p>※上記の配分には別途消費税等相当額がかかります。 ※委託会社の報酬には、米国イノベーション・マザーファンドの運用指図に関する権限の委託先への報酬(当該マザーファンドの組入評価額に對して年0.90%以内)が含まれております。</p>			支払先	料率	役務の内容	委託会社	年1.25%	ファンドの運用およびそれに伴う調査、受託会社への指図、基準価額の算出、法定書面等の作成等の対価	販売会社	年0.75%	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価	受託会社	年0.05%	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの指図の実行等の対価
支払先	料率	役務の内容													
委託会社	年1.25%	ファンドの運用およびそれに伴う調査、受託会社への指図、基準価額の算出、法定書面等の作成等の対価													
販売会社	年0.75%	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価													
受託会社	年0.05%	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの指図の実行等の対価													
その他の費用・手数料	<p>以下のその他の費用・手数料について信託財産からご負担いただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●監査法人等に支払われるファンドの監査費用 ●有価証券の売買時に発生する売買委託手数料 ●資産を外国で保管する場合の費用 等 <p>※上記の費用等については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。 ※監査費用の料率等につきましては請求目論見書をご参照ください。</p>														

※上記の手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

お申込みの際は、「投資信託説明書(交付目論見書)」等を必ずご覧ください。

三井住友DSアセットマネジメントでは、インターネットによりファンドのご案内、運用実績等の情報提供を行っております。 <https://www.smd-am.co.jp>

【重要な注意事項】

■当資料は三井住友DSアセットマネジメントが作成した販売用資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。また、当資料は三井住友DSアセットマネジメントが信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■投資信託は、値動きのある証券(外国証券には為替変動リスクもあります。)に投資しますので、リスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動します。したがって元本や利回りが保証されているものではありません。■投資信託は、預貯金や保険契約と異なり、預金保険・貯金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また登録金融機関でご購入の場合、投資者保護基金の支払対象とはなりません。■当ファンドの取得のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)および目論見書補完書面等の内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。また、当資料に投資信託説明書(交付目論見書)と異なる内容が存在した場合は、最新の投資信託説明書(交付目論見書)が優先します。投資信託説明書(交付目論見書)、目論見書補完書面等は販売会社にご請求ください。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。

作成基準日: 2020年8月末